

令和2年度広島市立広島みらい創生高等学校 秋季編入学者選抜実施要項
(フレキシブル課程 通信教育コース (通信制の課程))

広島市立広島みらい創生高等学校
(〒730-0051
広島市中区大手町四丁目4番4号
TEL 082-545-1671 FAX 082-545-1672)

1 定員

欠員数

2 通信教育を行う区域

広島県一円

3 出願資格

出願できる者は、次の(1)から(3)のいずれかに該当する者とする。

- (1) 高等学校中途退学者で一部の単位を修得しており、本校において学習を継続する強い意志がある者。
- (2) 高等学校とは種類の異なる学校(中等教育学校、高等専門学校等)の在籍者で、特別の事情があり、本校において学習を継続する強い意志がある者。
- (3) 海外において、日本の高等学校に相当する学校に在籍しており、保護者の転勤等に伴い広島県内に転居する者。

4 出願

(1) 出願期間

令和2年9月3日(木)から9月8日(火)正午まで

(受付時間は、9時から16時までとする。ただし、最終日は正午までとする。)

(2) 提出方法

志願者は、5の書類を本校校長に直接持参により提出する。ただし、3の(2)に該当する志願者は、5(2)の書類に必要事項を記入して在籍学校長に提出し、在籍学校長が5の書類を本校校長に直接持参により提出する。(郵便による出願はできない。)

5 出願に必要な書類

(1) 在籍していた高等学校長、又は、在籍学校長が発行するもの

成績・単位修得証明書(当該受検者が入学した年度の教育課程表を添付すること。)

(2) 本人が準備するもの

ア 編入学願書

イ 編入学願

ウ 編入学者選抜願及び受検票

入学者選抜料(950円)の領収控(領収印のあるもの)が編入学者選抜願に貼付されていることを確認すること。

エ 居住確約書

出願時に海外に居住し、編入学許可までに広島県内に転居する予定の者のみ。

※5の書類は本校で交付する。

6 選抜

(1) 実施方法等

ア 実施内容

作文及び面接

イ 実施期日及び時間割等

令和2年9月15日(火)		
時限	時刻	検査等
	9:00	集合
	9:00～9:20	点呼・諸注意
第1時限	9:30～10:20	作文
第2時限	10:40～	面接

ウ 実施場所

本校

エ 受検者の携行品

(ア) 検査場内の各自の席には、受検票、鉛筆(シャープペンシル可)、鉛筆削り、消しゴム、定規(分度器のついたもの、三角定規は不可)、筆入れ、時計(計算機能又は英和和英機能付きのもの等は不可)のほかは携行できない。また、これらについても、検査問題の解答上有利と考えられるものは使用できない。

(イ) 万一、検査開始後に、検査場内に携帯電話等持込みを認められていないものを持ち込んでいたことが発覚した場合には、不正行為とみなす。

(2) 合格者の決定

作文及び面接等の結果によって総合的に判断して決定する。

なお、出願時に海外に居住し、編入学許可までに広島県内に転居する予定であるとして出願し合格した場合であっても、広島県内に転居しないこととなる場合は、編入学許可後であっても許可を取り消す場合がある。

(3) 合格者の発表

ア 発表日時 令和2年9月17日(木) 14時

イ 発表場所 本校

※本校ホームページ(<http://www.miraisousei-h.edu.city.hiroshima.jp>)においても、14時から16時の間、合格者の受検番号を掲載する。ただし、ホームページでの発表は情報提供の一環として行うものであり、公式の合格者の発表は、本校における合格者の受検番号の掲示により行う。なお、電話による照会には応じない。

ウ 持参物 受検票、印鑑(保護者印であること。)

エ 手続

合格者は、次の(ア)の期間内に受検票を提示して「合格通知書」と「入学請書・辞退届」受け取り、次の(イ)の期間内に「入学請書」又は「辞退届」(いずれも押印が必要)を提出する。

なお、「合格通知書」の受け取り及び「入学請書」の提出のいずれかを期間内に行わない場合は、入学の意思がないものとして取り扱う。

(ア) 令和2年9月17日(木) 14時から16時まで

(イ) 令和2年9月17日(木) 14時から16時まで

令和2年9月18日(金) 9時から正午まで

7 入学請書提出後の日程

入学予定者は以下の日程で登校し、手続き等を行うものとする。

9月25日(金) 学校諸費の納入・履修指導・写真撮影・体操服採寸等 ※保護者同伴

10月1日(木) 入学式・教科書購入等

※ 時間等の詳細は合格発表時に連絡します。